

- (4) 有期契約とする理由の説明の有無をみると、すべての就業形態で「何らかの説明を书面でしている」が最も多く、契約社員 69.1%、嘱託社員 71.0%、短時間のパートタイマー 54.5%、その他のパートタイマー 54.9%となっている（表5）。

表5 就業形態、有期契約とする理由の説明の有無別事業所の割合

(単位：%)

就業形態	有期契約労働者を雇用している事業所計	有期契約とする理由の説明の有無			不明
		何らかの説明を书面でしている	何らかの説明を口頭のみでしている	特に説明していない	
契約社員	100.0	69.1	22.1	5.5	3.3
嘱託社員	100.0	71.0	22.0	4.0	3.0
短時間のパートタイマー	100.0	54.5	30.0	11.9	3.5
その他のパートタイマー	100.0	54.9	28.8	13.0	3.3
その他	100.0	58.6	18.5	6.7	16.2

注：「何らかの説明を书面でしている」には、書面と口頭の両方で説明した場合を含む。

- (5) 有期契約労働者の1回当たりの契約期間をみると、すべての就業形態で「6ヵ月超～1年以内」が最も多く、契約社員 69.3%、嘱託社員 68.6%、短時間のパートタイマー 43.3%、その他のパートタイマー 50.3%となっている（表6）。

表6 就業形態、有期契約労働者の1回当たりの契約期間別事業所の割合

(単位：%)

就業形態	有期契約労働者を雇用している事業所計	1回当たりの契約期間							不明
		1ヵ月以内	1ヵ月超～3ヵ月以内	3ヵ月超～6ヵ月以内	6ヵ月超～1年以内	1年超～2年以内	2年超～3年以内	3年超	
契約社員	100.0	0.1	3.1	7.5	69.3	10.3	2.3	4.2	3.1
嘱託社員	100.0	0.6	0.7	8.7	68.6	11.1	2.5	4.4	3.3
短時間のパートタイマー	100.0	1.1	12.8	21.2	43.3	7.3	1.4	7.7	5.3
その他のパートタイマー	100.0	0.6	13.9	18.1	50.3	5.6	1.6	6.3	3.8
その他	100.0	2.9	6.3	6.3	56.0	5.1	0.3	7.9	15.2

注：9 利用上の注意(3)(3頁)を参照。